

地震の脅威 大きな地震をもたらす丹後地域の活断層

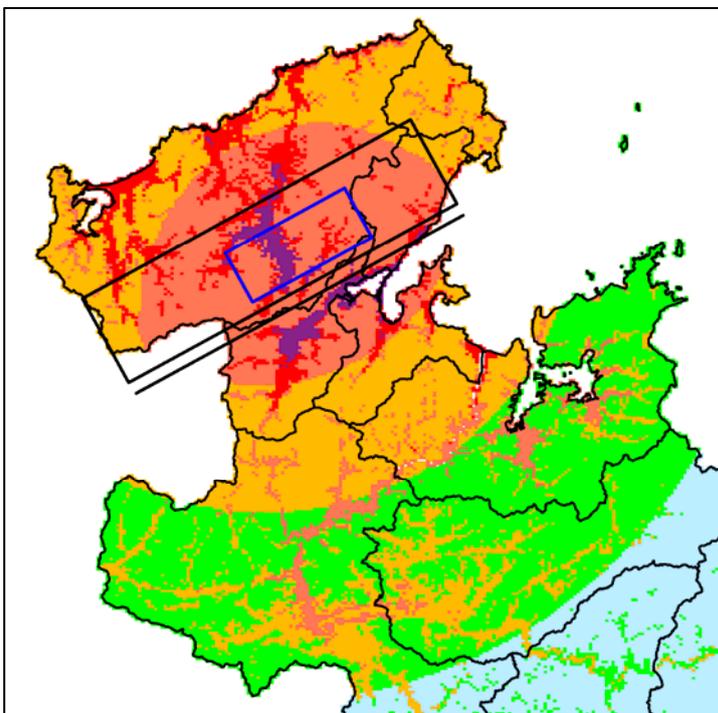
京都府内には、大きな地震を起こす多くの活断層が確認されています。丹後地域では昭和2年の丹後大震災を引き起こした『郷村断層』や『山田断層』が知られています。

丹後地域の活断層



- 確実な活断層
- - - 活断層と推定
- · - · 活断層の可能性が低いもの
- · · · 活断層の可能性が非常に低いもの

『山田断層』の調査結果では、マグニチュード7.4の強さの地震が発生すると、死者1,650人、全壊家屋55,000戸の大きな被害が想定されています。



- 震度3以下
- 震度4
- 震度5弱
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強
- 震度7

山田断層の調査結果